

職場見学

夏休みのこの時期に、多くの企業で応募前の「職場見学会」を実施します。就職希望の人たち、要注目！

■見学は応募につながる第一歩！

- ①企業と高校生のミスマッチを防ぐために企業見学しよう。
- ②夏休みにこそ行きやすい。
- ③学校を通じて申し込む。まずは担任の先生に相談を。



▲H29年度 福祉科卒 岩下 翔汰さん

■後悔しない就職活動に！

岩下 翔汰さんの体験談：

僕は、3年生の夏休みに職場見学に行きました。事前指導で①仕事内容②雰囲気(社風)・環境③働いている人の姿や表情に注目することの重要性を学びました。実際に見学して、スタッフのみなさんがとても親切だなという印象を受け、施設利用者の方々の表情がとても穏やかで安心している様子が分かり、「ここで働きたい！」と強く思いました。



▲職場見学会リーフレット(例)

オープンキャンパス

進学希望の人たちにとって欠かせない「オープンキャンパス」。よくある質問をまとめました。

Q その1 オープンキャンパスってどこから始めたらいいの？

A その1 まずは近場で参加しよう！
近隣のオープンキャンパスに参加してみよう。学校の校風に自分が合うかどうかは参加してみなければ分からない！
C館1F進路指導室にお知らせが届くことも。

Q その2 オープンキャンパスってどうすれば参加できる？

A その2 タブレットで検索しよう！
STEP1: 「マナビジョン」などの検索サイトでエリア別や分野別・取得資格などで検索
STEP2: 日程や場所を確認し、各大学・専門学校のホームページで予約！

Q その3 オープンキャンパスに参加するメリットは？

A その3 出願時や入学時で得できる！
以下の失敗例を見てみよう。
その1: AO入試を受けるつもりでしたが、オープンキャンパス参加がAO入試の受験資格だったとは…知りませんでした。
その2: オープンキャンパスで過去の入試問題を配布していたり、入学金免除の特典があったことを入学後に知りました…。

この夏、どう過ごす？

1学期も終わり。時間を作りやすい夏をみなさんはどのように過ごしますか？インターンシップやオープンキャンパスへの参加、入試への準備…。この夏の過ごし方が、皆さんの将来を左右するかも…！？

その他

普段はできないことにも挑戦できるのがこの時期の強み。多くの経験をし、学び、記録に残して次のステップへ！

■ボランティア、インターンシップに参加しよう！

例えば…この夏、24時間TVボランティアに約100名が参加予定！



「こども園ほしこの」の運動会ボランティア▶

■新聞を読もう！

世の中の情報を得ることはもちろん、読解力やコミュニケーション能力アップにも繋がります。

例えば…新聞の内容が、大学入試などに
出題されることも！



新聞を使った普通科での取り組み▶

■記録をしよう！

～ポートフォリオの作成を～

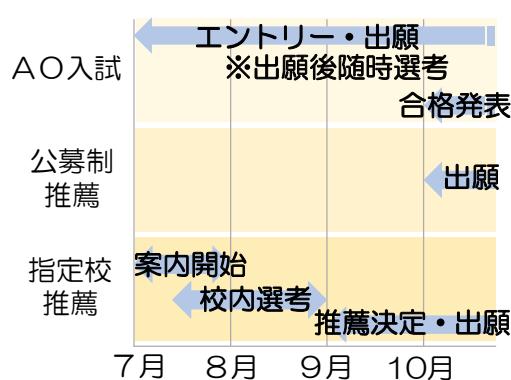
今後ますます多面的・総合的評価が重視され、3年間の活動の内容や質が問われるようになると言われます。自身の活動を振り返り、質を上げていくためにも、活動の記録であるポートフォリオは効果的。入試に関係する提出書類の作成などにも、役立ちます。

どんなことを記録すればいいの？

- ・授業や部活動の気づき、振り返り。
- ・テストの振り返り、次の目標設定。
- ・オープンキャンパスの記録や進路選択の理由。
- ・ボランティアや検定など校内外の活動成果。
- ・気になる新聞記事のストックや考えたこと。

※AO・推薦入試

この夏に貴重な経験をしたそのあなた。自分の体験や個性を活かせる入試制度もあります！



▲鹿児島県におけるAO・推薦入試の6～9月の動き

AO入試

- ・出願条件を満たせば誰でも出願可。
- ・原則として校長の推薦は必要ない。
- ・大学が求める人物像(アドミッションポリシー)にマッチした人を選ぶという特徴がある。
- ・「意欲」や「個性」が重視される。

推薦入試

- ・「公募制推薦」と「指定校推薦」がある。
- ・「公募制推薦」は出願条件を満たせば誰でも出願可。
- ・「指定校推薦」は大学が指定した高校の生徒のみ出願可。
- ・評定の基準値をクリアし、校長の推薦などが必要。

上の表は1つの目安であり、各専門学校や大学によって日程が異なります。早めの情報収集・対策が必要です。自分から動くことが大切！